

1. 件名:公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センターの核燃料物質使用変更許可申請に係る面談
2. 日時:令和4年12月22日(木)13時25分～13時30分
3. 場所:原子力規制庁10階会議卓 ※TV会議により実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
川辺管理官補佐、矢野安全審査官
公益財団法人核物質管理センター
六ヶ所保障措置センター 分析課
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料
なし

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	原則成長のヤノと申します。本日はですね
0:00:06	令和4年の9月9日に申請いただきました。
0:00:11	加来核物質管理センターの六ヶ所消滅センターの核燃料物質使用変更許可申請書につきましてこれまで面談、なり申請していただいた内容、
0:00:22	改正案を確定する、追加で確認した事項が生じたので面談する面談で確認するものとなっております。早速ではございますけど、規制庁の方から確認した内容について、
0:00:35	確認させていただきたいと思います。
0:00:39	まず、申請所に関しまして、
0:00:44	申請者のですね、
0:00:51	7番ですかね、4節、
0:00:57	位置構造設備の内容の中の消火設備に関する手話に関する説明の中にですね、本施設での万一の方に備えて消火する気を配備するという説明がございます。
0:01:12	今回の変更でございますと、
0:01:16	僕の消火活動のために浅尾さんの消火器を接続できる構造にするという先行でございますけれども、ということはもともとその昇降機というのも配慮されてるものだというふうに考えてございますけれども
0:01:30	当金庫としてはこのままこのシステムの一瀬正人その間の消火器を配備するという一文の中で表現をされていたと、そういう理解でよろしいですね。
0:01:43	企画部長、管理センター、カワグチ、考え方で問題ございませんので、明確成長のやつは承知いたしました。
0:01:53	説明は承知いたしましてすでに配付されてるということも理解はいたしますけれども今のその申請書、
0:02:03	ありがとうございますとそのままの監査の書記側の配布されている、配布することについては特に明確になってございませんので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:12	それについてはちょっと補正を補正の今後補正を検討されてると思いますので、補正をされる中で、そのところを明確にさせていただきたいと思って考えてございますけれども、それはよろしいでしょうか。はい。
0:02:27	企画部と環境、長勝野を種類の明記をさせていただきたいと思います。作成いただきますが3月消火器も配備するということを目申請書類を明確していただけるということ。
0:02:46	それはご対応よろしく願いいたします。
0:02:49	もう一遍確認をしたいんですけども今回
0:02:54	0でグローブボックスと質量分析用グローブボックスについて消火設備の変更を行うと。
0:03:05	ということでこれまでの面談でもですね火災対応を踏まえて火災グローボックスの最大風速を強化するためというご説明を受けてございますけれども、
0:03:14	具体的にどのように強化するのかというところまでというかその説明の方の面談で説明があったこの黒いボックスの火災対応という細かい対応の中で、
0:03:26	これまで答えたりはした中でですねグローボックスだけ汚染が広がったりという事象があったのでそれを踏まえまして、
0:03:36	グローボックスが今汚染が拡大すると思うような紹介対策ができるように今回変更するものだというふうに我々として認識してございますけれども、
0:03:47	そういう理解でよろしいでしょうか。
0:03:51	加来物管理センター沢口です。はい記載された通りその通りでございます。汚染の前の火災の範囲の対応時に飯尾千賀作業員、空間の方に汚染が生じたので、
0:04:08	それを防止するという観点で、今回、消火配管を取りつけるということを考えております。
0:04:18	継続成長のようですよご説明ありがとうございます承知いたしました。であればですねちょっと今回補正の方で、その理由のところをちょっと最初の面談ですかね指摘させていただいて詳細化していただきたいと思いますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:33	それはどのような観点で加瀬対策を強化するんだか、今ご説明された真野 1000°Cの対策のためだという話がありましたけどもそういう部分についても、
0:04:42	ちょっと明確していただくことは可能でしょう。
0:04:46	はい。特別管理阪口です。はい等を先ほど申し上げた通りの目的がございいますので、その部分、明確に書かせていただければと思います。
0:05:01	原子力政策では補正の方で明確化していただけたということも確認できましたのでこちらとしても了解いたしました。
0:05:10	はい。原則成長として今回の面談で確認追加で特に記載事項は 1、先ほどの 2. にございますけれども、これは
0:05:23	もしくはこれまでの面談等につきまして何か質問、核物質管理センターの皆さんからご質問等ございますでしょうか。
0:05:34	博物館センターカワグチです。我々としては特に質問、確認事項等は現在のところございません。
0:05:42	各成長や承知いたしました。ということであれば我々としても確認した事項 2 点確認させていただきまして今後補正をご提出いただける法制申請の中で対応いただけるということができましたので、
0:05:55	我々としては確認事項も以上となります。よろしければこれで面談をこれで終了させていただこうと思っておりますけどもよろしいでしょうか。
0:06:05	特別管理センターヶ月です。はい。これで終了としててもよろしいかと思いますが、減少しましてありがとうございますそれでは本日の面談終了させていただきますありがとうございます。はい。
0:06:19	ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。